

# 子ども・子育て支援に関する アンケート調査 ご協力をお願い

日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

野洲市では、2019年度に市の子育て支援の方向性を定める「第2期子ども・子育て支援事業計画」（仮称）を策定します（計画期間：2020年度～2024年度）。

そこで、市民の皆様は、教育・保育サービスの利用意向や子育て支援に関するご意見などをお聞かせいただきたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

本調査は、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯に実施するもので、調査結果は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。

子育て支援に取り組むための重要な調査ですので、ご協力をお願い申し上げます。

2018年11月

野洲市

## ご記入にあたってのお願い

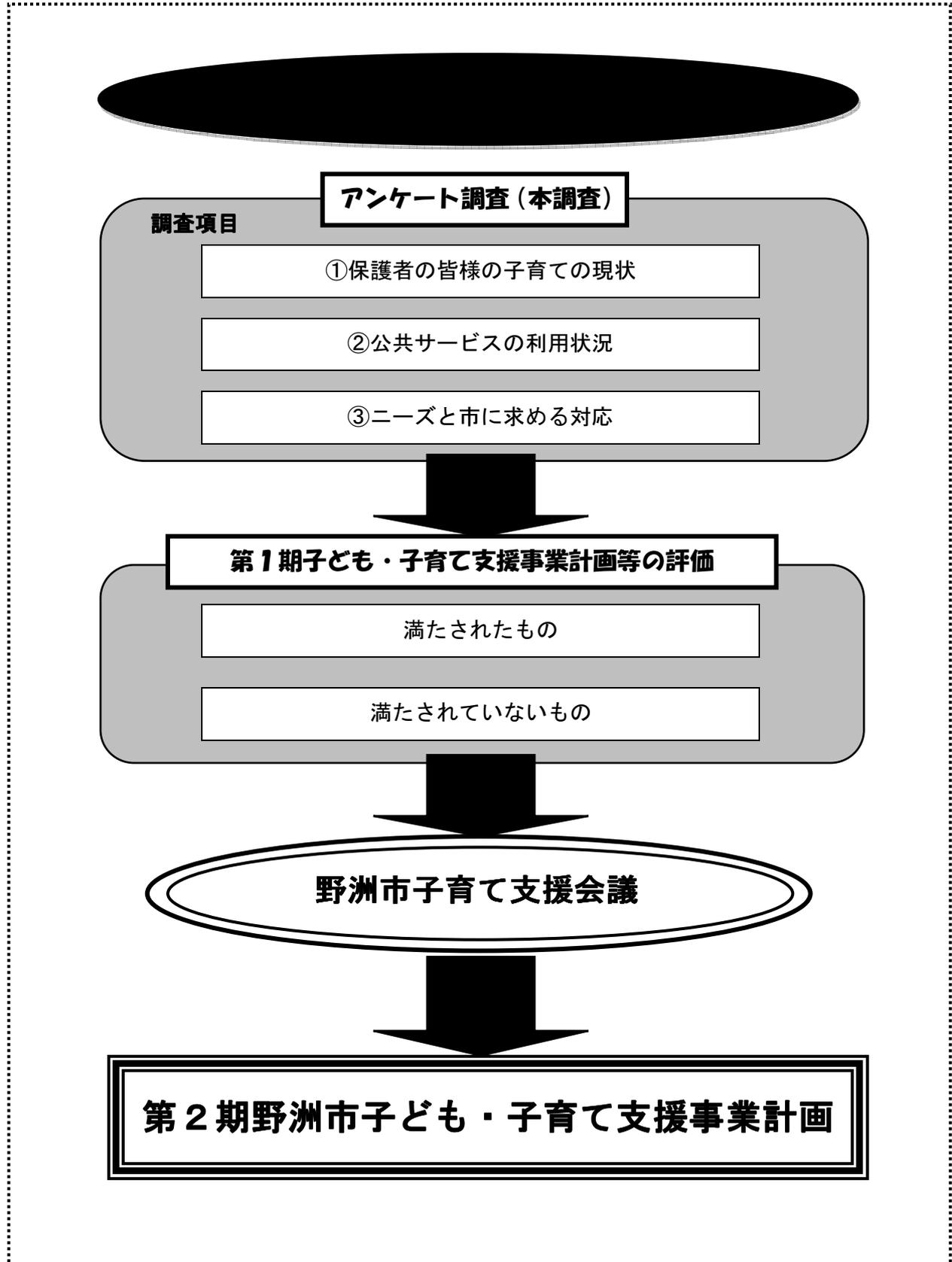
- アンケートは、できる限りお子さんの保護者の方がご記入ください。保護者以外の方が記入する際は、保護者と相談してご記入いただきますよう、ご協力をお願いします。
- この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
- 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。その際、お子さんの年齢・学年は、平成30年4月時点でご回答ください。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などがない場合は次の設問にお進みください。
- 調査票はご記入後、そのまま返信用の封筒に入れ、無記名で市役所までご返送ください。

提出期限：12月●●日（ ）まで

◎本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

野洲市健康福祉部こども課 電話：077-587-6052

担当者：●●、●●、●





問2-2 父親 【母子家庭の場合は記載不要】 (1つに○)

1. 就労している(フルタイムで、産休・育休・介護休業中ではない)	}	問3へ
2. 就労している(フルタイムで、産休・育休・介護休業中)		
3. 就労している(フルタイム以外で、産休・育休・介護休業中ではない)		
4. 就労している(フルタイム以外で、産休・育休・介護休業中)		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	問4へ
6. これまでに就労したことがない		

※自営業、家業、家族従事者、内職の場合は、就労状況の実態に応じてフルタイムもしくはフルタイム以外の選択肢に○をつけてください。

問2-1、問2-2で「3.」「4.」(フルタイム以外の就労)に○をつけた方におうかがいします。

問3 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

問3-1 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外の就労を続けることを希望
4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい

問3-2 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外の就労を続けることを希望
4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい

問2-1(母親)、問2-2(父親)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方におうかがいします。

問4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

問4-1 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 将来的に、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 (ア.フルタイム イ.フルタイム以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問4-2 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 将来的に、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. フルタイム以外

→1週当たり  日 1日当たり   時間

### 3. すべての方に、育児休業制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問5 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか又は双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 職場に育児休業制度がない 3. 取得した(取得中である) ⇒取得期間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日	1. 働いていなかった 2. 職場に育児休業制度がない 3. 取得した(取得中である) ⇒取得期間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 取得していない ⇒問5-1へ	4. 取得していない ⇒問5-1へ

問5で母親または父親が「4. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問5-1 育児休業を取得していない理由は何ですか。回答肢の中から番号を選んで、母親、父親それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が家事に専念できる、親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他( )	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                         この中から 選んで以下 の回答欄に ご記入くださ い                     </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### 【回答欄】

母親	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
父親	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

すべての方にうかがいます。

問6 子どもを育てることと働くことを両立するために必要なことは、どのようなことだと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください（○は5つまで）

1. 配偶者が家事や育児を分担し、協力すること
2. 配偶者や家族が働くことに同意し、理解すること
3. 「子育ては女性がするもの」という固定的な社会通念を変えること
4. 多様な保育事業を充実すること
5. 子育てしている者に配慮した勤務時間制度などがあり、それが実際に活用できる職場環境
6. 配偶者が子育てに参加できるような勤務時間制度などを実際に活用できる職場環境
7. 出産、育児のため退職した人が職場に復帰できる再雇用制度が事業所に整備されること
8. 育児期間中は自宅で仕事ができるなど、柔軟な働き方の制度が事業所に整備されること
9. 再就職のための職業訓練、就業・起業相談など女性への就業支援
10. 事業所内に保育施設が整備されること
11. 出産と退職を結びつけるような事業所の慣行をなくすこと
12. その他（）
13. わからない
14. 子どもを育てることと働くことを両立する必要はない

#### 4. お子さんの平日の幼稚園・保育園などの利用状況についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんは現在、幼稚園、認定こども園、保育園などの施設・事業を定期的に利用していますか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

1. 利用している	2. 利用していない	→	問9へ
-----------	------------	---	-----

問7で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問8 あて名のお子さんが年間を通じて平日に「定期的に」利用している施設・事業は、以下のどこですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 中主幼稚園	15. きたの保育園
2. 野洲幼稚園	16. あやめ保育所
3. 三上幼稚園	17. しみんふくし保育の家竹が丘
4. 祇王幼稚園	18. 野洲優愛保育園モンチ
5. 北野幼稚園	19. 家庭的保育（保育者の家庭等で預かる事業）
6. 篠原こども園（幼稚園部）	20. 事業所内保育施設
7. 篠原こども園（保育園部）	（事業所名： _____）
8. ゆきはたこども園（幼稚園部）	21. ポポラー滋賀野洲園（認可外保育施設）
9. ゆきはたこども園（保育園部）	22. その他の認可外保育施設
10. さくらばさまこども園（幼稚園部）	（施設名： _____）
11. さくらばさまこども園（保育園部）	23. 居宅訪問型の保育（ベビーシッターなど）
12. 野洲第三保育園	（保育提供者： _____）
13. 三上保育園	24. ファミリー・サポート・センター
14. 祇王明照保育園	25. その他（ _____ ）

問8-1 問8でご回答いただいた施設・事業について、現在どのくらい利用していますか。

また、実際の希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時までか）を、口内に具体的な数字で記入してください。

	1週当たり	1日当たり
①現在	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間（ <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時）
②希望	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間（ <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時）

問8-2 現在利用している幼稚園・保育園などの場所について、お答えください。

（1つに○）

1. 野洲市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

問8-3 平日に定期的に幼稚園・保育園などを利用している理由をお答えください。  
(当てはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他 ( )

問7で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問9 利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園、認定こども園、保育園などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他 ( )

すべての方にかがいます。

問10 教育・保育にかかる負担が無償（または上限ありの補助）となった場合、現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて利用したいと考える施設・事業の番号すべてに○をつけてください。

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 中主幼稚園             | 15. きたの保育園               |
| 2. 野洲幼稚園             | 16. あやめ保育所               |
| 3. 三上幼稚園             | 17. しみんふくし保育の家竹が丘        |
| 4. 祇王幼稚園             | 18. 野洲優愛保育園モンチ           |
| 5. 北野幼稚園             | 19. 家庭的保育（保育者の家庭等で預かる事業） |
| 6. 篠原こども園（幼稚園部）      | 20. 事業所内保育施設             |
| 7. 篠原こども園（保育園部）      | （事業所名： )                 |
| 8. ゆきはたこども園（幼稚園部）    | 21. ポポラー滋賀野洲園（認可外保育施設）   |
| 9. ゆきはたこども園（保育園部）    | 22. その他の認可外保育施設          |
| 10. さくらばさまこども園（幼稚園部） | （施設名： )                  |
| 11. さくらばさまこども園（保育園部） | 23. 居宅訪問型の保育（ベビーシッターなど）  |
| 12. 野洲第三保育園          | （保育提供者： )                |
| 13. 三上保育園            | 24. ファミリー・サポート・センター      |
| 14. 祇王明照保育園          | 25. その他 ( )              |
|                      | 26. <u>変更するつもりはない</u>    |

◇参考◇ 幼児教育・保育無償化(2019年10月開始予定)について※

- 保育の必要性の認定を受けた3～5歳までの全ての子どもたちを対象に、幼稚園、保育園、認定こども園、小規模な保育施設、家庭的保育、事業所内保育施設、居宅訪問型保育の費用が無償化(ただし、子ども・子育て支援制度の対象外の幼稚園は、月額2.57万円を無償化の上限とし、それを超える費用は自己負担)
- 保育の必要性の認定を受けた0～2歳の子どもは、当面、住民税非課税世帯が無償化の対象
- 子ども・子育て支援制度の対象外の幼稚園の預かり保育を利用する場合は、月額1.13万円まで無償
- 認可外の保育施設、ファミリー・サポート・センターの利用は、月額3.7万円(0～2歳は月額4.2万円)が無償化の上限

※本年7月現在の国の方針であり、今後変更等が行われる可能性があります。

問11 施設・事業を選ぶ上で重視する条件について、3つまで選んで番号に○をつけてください。  
(1つに○)

- |                            |                                          |
|----------------------------|------------------------------------------|
| 1. 幼児期に必要な教育が適切に行われている     | 7. 自己負担額、補助の有無等                          |
| 2. 教育・保育の方針や特色が希望に合う       | 8. 自宅からの距離が近いなどの立地条件                     |
| 3. 教職員の質が高い                | 9. 保護者が運営・行事に関わる機会が多い                    |
| 4. 園庭や遊具などの施設・設備、環境が充実している | 10. 保護者が運営・行事に関わる機会が少ない<br>(準備や参加の負担が軽い) |
| 5. 延長・夜間等の保育時間が希望に合う       | 11. その他<br>( )                           |
| 6. 土曜・休日や長期休暇中の利用ができる      |                                          |

問12 来年度以降、利用したい幼稚園・保育園などの施設・事業の場所について、お答えください。(1つに○)

1. 野洲市内

2. 他の市町村

問13 低年齢のお子さんの場合、家庭での保育を継続する、または家庭での保育に切り替える条件として必要と思われることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族の協力(配偶者・祖父母)
2. 子育てに対する勤務先の理解
3. 在宅で行える仕事
4. 急に必要になった場合の預け先
5. 病児・病後児の預かり
6. 施設ではなく訪問で提供される保育の充実
7. 地域住民による保育サービス
8. 地域や近所の理解
9. 公園、子育てひろばなど、子どもと過ごせる場所の充実
10. いざという時の相談先
11. 家庭での保育は考えられない
12. その他 ( )

問10で「1」～「5」などの「幼稚園」に○をつけた方にうかがいます。

問14 他の施設・事業よりも、幼稚園(幼稚園の恒常預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を特に強く希望しますか。(1つに○)

1. 希望する

2. 希望しない

**5. 就学前のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園・保育園の利用希望について  
うかがいます。**

問15 土日、日曜・祝日に、幼稚園や保育園などの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれ一つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

※口内は(例)08時から20時のように24時間制で記入

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	→利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 月に1～2回は利用したい	→利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

(2) 日曜・祝日

※口内は(例)08時から20時のように24時間制で記入

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	→利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 月に1～2回は利用したい	→利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

**幼稚園を利用されている方にうかがいます。**

問16 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中に預かり保育などの保育サービスを利用したいですか（一つに○）。希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※口内は(例)08時から20時のように24時間制で記入

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、毎日利用したい	→利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	→利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

**幼稚園を利用されている方に、恒常預かりについておうかがいします。**

問17 幼稚園での恒常預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービス）を利用していますか。また、今後利用希望はありますか。一つに○をしてください。

1. 利用している。今後も利用したい。
2. 利用しているが、今後は利用するつもりはない。
3. 利用していないが、今後は利用したい。
4. 利用していない。今後も利用するつもりはない。

## 6. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問18 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などへ行けなかったことはありますか。(一つに○)

1. あった	2. なかった ⇒問19へ
--------	---------------

問18で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1年間の対処方法	日数／年間
1. 父親が休んだ	□ □ 日
2. 母親が休んだ	□ □ 日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
6. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
8. その他( )	□ □ 日

問18-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方におうかがいます。

問18-2 休んだ日数のうち、何日くらい「病児・病後児のための保育施設等を利用できればよかった」と思った日がありましたか。当てはまる番号一つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児保育施設等を利用できればよかった ⇒ □ □ 日 |
| 2. 利用したいとは思わなかった                  |

**7. お子さんの幼稚園・保育園などの不定期の利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問19 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおよその利用日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

利用している事業	日数／年間
1. 一時預かり保育 (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを預かる事業)	□ □ 日
2. ベビーシッター	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター	□ □ 日
4. 幼稚園の緊急預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
5. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
6. その他( )	□ □ 日
7. 利用していない	

問20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり保育等を利用したいですか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1) 利用したい	合計 □ □ 日
1. 私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的	□ □ 日
2. 冠婚葬祭、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	□ □ 日
3. 不定期の就労	□ □ 日
4. 学校行事	□ □ 日
5. その他( )	□ □ 日
(2) 利用する必要はない	

問21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

	1年間の対処法	日数(年間)
(1) あった	1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	2. しみんふくし保育の家の、お泊まり保育を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	3. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	4. 2,3. 以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	5. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	7. その他( )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
(2) なかった		

※以下は、あて名のお子さんが来年（2019年）4月に小学校に入学する方（5歳児）を対象とした質問です。それ以外のお子さんは、問22へお進みください。

## 8. お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問22 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |                             |       |
|---------------------------------|-----------------------------|-------|
| 1. 自宅                           | 5. 学童保育所                    | ⇒問22へ |
| 2. 屋外（友だち等と遊ぶ）                  | 6. ファミリー・サポート・センター          |       |
| 3. 祖父母宅や友人・知人宅                  | 7. その他（コミュニティセンター、図書館、公園など） |       |
| 4. 習い事<br>（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） |                             |       |

問22で「5. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

問23 「学童保育所」の利用希望をうかがいます。「ア. 通年保育（1）（2）」、「イ. 季節保育」それぞれについて、当てはまるもの一つに○をつけ、利用ができるとしたら利用したい時間も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

### 用語の説明

「学童保育所」：こどもの家、放課後児童クラブとも呼ばれます。共働き家庭などの事情により昼間ご両親が不在の小学生のお子さんに対し、放課後に適切な遊びと生活の場を提供します。

（※野洲市においては、現在は土曜の利用は限られており、日曜・祝日は開所していません）

「通年保育」：学童保育所へ、年間を通じてお子さんを入所させる利用形態。

「季節保育」：学童保育所へ、学校長期休業中（4月春休み・夏休み・冬休み・3月春休み）のみお子さんを入所させる利用形態。

（※野洲市においては、年度途中で通年保育と季節保育相互への変更はできません）

### ア. 通年保育

※口内は(例)08時から20時のように24時間制で記入

#### (1) 月曜～土曜日の利用について

1. 小学校1年生の間は利用したい
2. 小学校2年生まで利用したい
3. 小学校3年生まで利用したい
4. 小学校4年生まで利用したい
5. 小学校5年生まで利用したい
6. 小学校6年生まで利用したい

→利用したい時間帯(月曜～金曜)

放課後から   時まで

→利用したい時間帯(土曜)

時から   時まで

(2) 日曜・祝日の利用について

1. 小学校1年生の間は利用したい
2. 小学校2年生まで利用したい
3. 小学校3年生まで利用したい
4. 小学校4年生まで利用したい
5. 小学校5年生まで利用したい
6. 小学校6年生まで利用したい
7. 利用する必要はない

→利用したい時間帯

時から   時まで

イ. 季節保育

1. 小学校1年生の間は利用したい
2. 小学校2年生まで利用したい
3. 小学校3年生まで利用したい
4. 小学校4年生まで利用したい
5. 小学校5年生まで利用したい
6. 小学校6年生まで利用したい
7. 利用する必要はない

→利用したい時間帯

時から   時まで

## 9. 子育て環境についておうかがいします。

問24 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問25 妊娠期から出産期に対しての支援として、どのようなことを望みますか。  
(当てはまるものすべてに○)

1. 妊娠中に気軽に健康相談できる窓口があること
2. 妊娠中の健康管理に関する情報提供が得られること
3. 妊婦同士の交流機会があること
4. 親となる心がまえや子どもとの関わり方などに関する学習機会があること
5. 経済的支援の充実
6. 特に望むことはない
7. その他 ( )

問26 あて名のお子さんの現在の子育て支援センターの利用状況について、以下の選択肢から利用している子育て支援センターすべてに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

### 用語の説明

「子育て支援センター」：育児相談や、親子の遊び場の提供を行う等、子育てに関する支援を行う施設。

1. 野洲市子育て支援センター(健康福祉センター内)  
1週当たり  回 もしくは 1か月当たり   回 程度
2. きたの子育て支援センター  
1週当たり  回 もしくは 1か月当たり   回 程度
3. あやめ子育て支援センター  
1週当たり  回 もしくは 1か月当たり   回 程度
4. その他野洲市内の類似の事業(具体名: )  
1週当たり  回 もしくは 1か月当たり   回 程度
5. 利用していない

問27 問26のような子育て支援センターを、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 利用していないが利用したい

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり   回 程度

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり   回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問28 野洲市健康福祉センター内で実施されている「育児サロン」の利用状況について、以下の選択肢から最もあてはまるもの一つに○をつけ、利用している場合はおおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠内に一字）。

#### 用語の説明

「育児サロン」：野洲市子育て支援センター内で実施されている子育て支援事業。  
育児情報の提供や、親子のレクリエーション・イベントを開催している。  
原則第2・第3・第4金曜日午前9時30分～午前11時30分。

1. 利用している

1か月当たり  回 程度

2. 利用していない

3. 「育児サロン」を知らない

問29 「育児サロン」を、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、希望する利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが利用したい

1か月当たり  回 程度

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい

1ヶ月当たり  回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問30 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。あて名のお子さんに限らず、ご家庭のすべてのお子さんに  
 関してお答えください。(①～⑩の事業のA～Cについて、それぞれ○は1つずつ)

	A 知っている	B 利用(参加)したことがある	C 今後利用(参加)したい
①利用者支援事業 (教育・保育施設や地域の子育て支援事業などの情報提供や相談・助言などを行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②妊婦健康診査 (妊婦の健康状態の把握、検査計測、保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を継続的に実施する)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③乳児家庭全戸訪問事業 (生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境などの把握を行う。また1歳児のいるすべての家庭を民生委員児童委員が訪問し、子育て支援に関する情報提供などを行う)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④養育支援訪問事業 (養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤子育て短期支援事業 (保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設などに入所させ、必要な保護を行う事業。宿泊を伴うショートステイ、夕方から夜間のトワイライトステイがある)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥保育の実費徴収にかかる補足給付を行う事業 (保護者の世帯所得の状況などを勘案して、幼稚園、保育園などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具などの必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦保育園、こども園の育児相談、幼稚園、小学校の教育相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧子育て支援センターの育児相談・子育て支援講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨保育園、こども園、幼稚園や小学校などで実施される家庭教育に関する講演会やセミナー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩図書館のえほん・おはなしの会	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑪コミュニティセンターの活動・教室 (各学区に整備されているコミュニティセンターにおいて、様々な体験活動や世代を超えた地域住民との交流活動、環境などの学習活動を行う)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫保育園、こども園、幼稚園の園庭開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬学校施設の開放 (子どもをはじめ市民の心身の健全な発達を図るため、市内小・中学校の運動場や体育館等の体育施設を一般に開放し、地域のスポーツ活動を促進している)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭野洲市歴史民俗博物館 (郷土の歴史・文化とふれあう機会の提供として、市内の校園、学童保育所、子ども会や家族での利用を促進しています。弥生の森歴史公園の体験工房で、まが玉作り等の体験学習も通年型で実施している)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮子育て支援センターの子育て広場 (親子で自由に遊べるプレイルームや園庭、玩具などを提供する事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯スクールガードリーダーや警察を交えた防犯教室 (保育園、こども園、幼稚園や小学校・中学校において実施している、子どもの防犯意識の醸成を図る被害防止教室などの防犯講習)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰子どもSOSホーム (保護者・地域と連携協力して設置している、子どもが外で危険な目にあった時に助けを求められることができる家)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑱保育園、こども園、幼稚園や小学校での環境活動 (リサイクル・清掃など)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑲ふれあい教育相談センター (こころの教育相談事業、ことばの教室など)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑳家庭児童相談室 (子どもの権利擁護や虐待防止の啓発講座、相談など)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
㉑発達支援センター (療育教室、おやこ教室など)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問30-1 上記の事業について、ご意見や他にも取り組んで欲しい事業があれば、下欄にご記入下さい。

--

問31 子育てに関して、日頃悩んでいること、また不安や負担、気になることはどのようなことですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 子どもの育て方、接し方がわからない
2. 家族の協力が得られない
3. 仕事と子育ての両立が難しい
4. 出産・育児にお金がかかりすぎる
5. 不安や悩みを相談する相手がいない
6. 子育ての大変さを、周囲の人にわかってもらえない
7. 保育サービスが十分でない
8. 小さな子どもにとって、安全な遊び場が少ない
9. 子どもが病気の時、預かってくれるところがない
10. 子どもを通じてのつきあいがわずらわしい
11. 子育ての仲間がいない
12. 子育てによる心身の疲れを感じる
13. 子どもが思うようにならないとき、イライラする
14. 子育てに追われ、社会から孤立しているように感じる
15. 同じ年齢の子どもと比較すると発育・発達状況が心配
16. 自分の時間が取れず、自由がない
17. 小学校に進学するにあたって集団生活や授業に対応できるかどうか
18. 特にない
19. その他（）

問32 子育てに関する悩みをどのような人・機関に相談していますか。（当てはまるものすべてに○）

- |                     |                                               |
|---------------------|-----------------------------------------------|
| 1. 配偶者              | 10. 民生委員・児童委員                                 |
| 2. 祖父母等の親族          | 11. 医療機関・かかりつけ医                               |
| 3. 友人(子育て中の仲間など)や知人 | 12. 市の各機関<br>(市役所、健康福祉センター等)                  |
| 4. 近所の人             | 13. その他( <span style="float: right;">)</span> |
| 5. 子育て支援センター        | 14. 相談すべきことはない                                |
| 6. 保育園              | 15. 相談すべき人がいない                                |
| 7. こども園             |                                               |
| 8. 幼稚園              |                                               |
| 9. 小学校              |                                               |

問33 子育てに関する情報の入手先としてよく利用するものはどれですか。  
(当てはまるものすべてに○)

1. 広報やす
2. 市ホームページ
3. 野洲市子育てガイドブック
4. 子育て支援センターが発行する情報誌(「にこにこだより」など)
5. 幼稚園、保育園、小学校などからの情報(おたよりやメール配信など)
6. 新聞、テレビ、ラジオ
7. 子育て雑誌、育児書
8. 市ホームページ以外の子育て関連のホームページ
9. 子育てサークル・子育て支援サークル
10. コミュニティ情報誌(フリーペーパー等)
11. その他( )
12. 情報の入手先がない／わからない

問34 幼稚園や保育園などの施設・事業にどのようなことを望みますか。  
(当てはまるものすべてに○)

1. 一人ひとりの個性に応じた保育を行うこと
2. 集団で行動できるようになること
3. 友だちとのびのびと遊ぶこと
4. 自然や社会などの多様な体験をすること
5. 異年齢の子どもやいろいろな人とかかわること
6. 文字や数などに興味・関心を持たせること
7. 絵や音楽、運動などに親しみ、上手になること
8. しつけや生活習慣を身につけること
9. 保護者同士が交流すること
10. 保護者が子育てについて情報交換・相談できること
11. その他( )
12. 特に希望はない

問35 野洲市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

1. そう思う	}	問36へ
2. どちらかというと思う		
3. どちらかというと思わない	}	問37へ
4. そうは思わない		
5. わからない		

問35で、「1.」「2.」に○をされた方におうかがいします。

問36 野洲市のどんなところが、子育てをしやすいと感じますか。  
(当てはまるものすべてに○)

1. 広報誌やホームページの子育て情報の内容がいい
2. 子育て支援センターが充実している
3. 子育てボランティアが助けてくれる
4. 低年齢児への保育ニーズが充実している
5. 体調の悪い子どもを預けられる施設がある
6. 障がいのある子どもとその家庭への支援が充実している
7. 子育ての悩みを相談できる機関がある
8. 不登校やいじめについて相談できる機関がある
9. 学童保育が充実している
10. 育児休業制度や再雇用制度などにより、育児をしながら働きやすい環境である
11. 医療費助成制度が充実している
12. 遊び場が充実している
13. 子どもの安全への十分な配慮がある
14. その他 ( )

問35で、「3.」「4.」に○をされた方におうかがいします。

問37 野洲市のどんなところが、子育てをしにくいと感じますか。  
(当てはまるものすべてに○)

1. 子育て情報が少ない
2. 子育て支援センターが充実していない
3. 子育てボランティアなど、子育てを支援してくれる人がいない
4. 低年齢児への保育ニーズが充実していない
5. 幼稚園・保育園（所）が預かってくれる時間が短い
6. 体調の悪い子どもを預けられる施設がない
7. 障がいのある子どもとその家庭への支援が充実していない
8. 子育ての悩みを相談できる機関がない
9. 不登校やいじめについて相談できる機関がない
10. 学童保育が充実していない
11. 育児をしながら働ける環境ではない
12. 医療費助成制度が充実していない
13. 遊び場が充実していない
14. 子どもの安全への十分な配慮がない
15. その他 ( )

問38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)



